

2023年10月25日

西武新宿駅にて2023年11月1日（水）より 翻訳対応透明ディスプレイを**本導入**します

西武鉄道株式会社（所在地：埼玉県所沢市、社長：小川 周一郎）は、訪日外国人観光客受け入れ体制の強化を目的に、翻訳対応透明ディスプレイ「VoiceBiz® UCDisplay」を2023年11月1日（水）より西武新宿駅に本導入します。

「VoiceBiz® UCDisplay」はTOPPANグループが開発したシステムで、透明ディスプレイに話した言葉の翻訳結果を表示することにより、対面での円滑な多言語コミュニケーションを実現するものです。2023年7月10日（月）より西武新宿駅にて実証実験を開始し、訪日外国人観光客と駅係員が表情を見ながらスムーズに会話できることや、これまで以上にお客さまのご質問に対し丁寧に詳細な説明ができることを確認できたことから、今回の本導入に至りました。

本導入時には、当社特有単語への対応やユニバーサル対応の強化、常時翻訳モード、自動操作説明の追加など、実証実験でのデータを踏まえ、訪日外国人のお客さまによりわかりやすく、快適にご案内できるような機能をアップデートさせています。

詳細は下記のとおりです。



「VoiceBiz® UCDisplay」イメージ © TOPPAN Inc.



西武新宿駅での設置イメージ

記

1. 本導入について

【期 間】2023年11月1日（水）～

【場 所】西武新宿駅 正面口 改札外 特急券売り場横「外国のお客さまご案内窓口」

【稼働時間】7：00～20：00

2. TOPPAN 株式会社が提供する「VoiceBiz® UCDisplay」の特長

①音声翻訳アプリ「VoiceBiz®」の活用で、高い翻訳精度を実現

本システムは、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）が開発した翻訳精度の高い国産翻訳エンジンを活用しています。翻訳エンジンは日本語をベースとし英語を介さないため、日本語に強く高い翻訳精度を実現します。

②対面での円滑な多言語コミュニケーションが可能

人間の有効視野内に顔と字幕が映る設計となっており、相手の顔と字幕の両方が同時に視野に入り、目線の動きを最小限に抑えた自然な会話空間を演出し、対面での円滑な多言語コミュニケーションを実現します。

③幅広い言語の翻訳に対応

「VoiceBiz® UCDisplay」の音声翻訳では、以下の12言語に対応しています。
日本語↔英語、韓国語、中国語(簡体字)、インドネシア語、タイ語、ベトナム語、ポルトガル語、ミャンマー語、スペイン語、フランス語、フィリピン語、日本語

3. 実証実験時からアップデートされる機能

①当社特有単語への対応

翻訳エンジンに搭載されていなかった当社特有の単語(西武川越パス、ムーミンバレーパーク、など)について、本導入より対応が可能となりました。

②ユニバーサル対応の強化

音声翻訳と同じ12言語でのキーボード入力が可能となり、発話でのコミュニケーションが難しい訪日外国人のお客さまとよりスムーズなコミュニケーションが可能となりました。

③常時翻訳モードの追加

実証実験時に行っていた会話時のボタン操作が一切不要となり、普段の会話により近い状況で訪日外国人とのコミュニケーションが可能となりました。

④自動操作説明の追加

言語ボタンをタップすると、選択した言語での操作説明がディスプレイ上に表示されるため、スムーズな操作が可能となりました。

4. 「西武ツーリストインフォメーションセンター新宿」について

2023年11月1日(水)の本導入にあわせ、現在臨時休業をしている「西武ツーリストインフォメーションセンター新宿」の機能は翻訳対応透明ディスプレイでの対応に変更します。

<参考>

●TOPPANグループ 2023年1月31日リリース

「凸版印刷、対面での円滑な多言語コミュニケーションを実現する『VoiceBiz® UCDisplay』を開発」

https://www.toppan.co.jp/news/2023/01/newsrelease230131_1.html

●西武鉄道株式会社 2023年7月5日リリース

「西武新宿駅にて翻訳対応透明ディスプレイ実証実験を開始します」

https://www.seiburailway.jp/newsroom/news/20230705_honyaku/

◇お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL(04)2996-2888

音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。

[営業時間: 全日 9時~17時(12/30~1/3を除く)]

以上